

お知らせ



記者発表資料

令和6年11月21日

■資料提供先：鳥取県政記者会、鳥取市政記者クラブ

【E29】鳥取自動車道 鳥取 IC 付近付加車線 完成1ヶ月の交通状況について

～付加車線により快適でスムーズな鳥取道へ！～

求められるサービスレベルを達成するためのネットワーク構築を目指し、令和6年8月2日に鳥取自動車道 鳥取南IC～鳥取ICにおける付加車線整備（上り線（姫路方向）：全長約2.5km）が完成しました。

完成からおよそ1ヶ月の交通状況をお知らせします。

※(参考)WISENET2050 シームレスネットワークの構築 リンク先アドレス https://www.mlit.go.jp/road/wisenet_policies/

< 概要 >

【交通状況】

・低速車が減少することで、速度低下が解消されました

⇒開通前よりも低速車の割合が**約10%減少**

（低速車（旅行速度 64km 以下）速度帯構成比：開通前 約 16%⇒開通後 約 6%）

【地域の声】

・物流活動の効率化（定時性の確保）

・ドライバーの心理的負担の軽減

※今後も継続的な調査を行っていく予定です。

問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

副所長（道路） やまだ しんご
山田 晋吾

【担当】計画課長 あだち まさき
足立 正樹

TEL 0857-22-8435（代表）



事務所 HP



事務所 X

※本資料は、鳥取河川国道事務所ホームページの「記者発表」ページでも公開しています。

鳥取河川国道事務所 HP アドレス <https://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/>

また、X(旧 Twitter)による情報発信も行っています。 https://x.com/mlit_tottori

※道路の異状を発見したら・・・ 道路緊急ダイヤル 緊急通報#9910へ

鳥取自動車道付加車線整備(上り) 開通1ヶ月の交通状況

- 付加車線整備により、低速車による速度低下が解消され、旅行速度が向上。
- ドライバーの心理的負担の軽減に寄与するとともに、円滑な物流輸送を支援。



【写真①】付加車線整備区間の状況（上空） 【写真②】付加車線整備区間の状況（上り）



■物流関係者の声

- 対面2車線での通行時は対向車が近く正面衝突の不安があり、事故による通行止めが頻繁で輸送に支障が出ていました。
- 付加車線が整備されたことで**走行時の安心感があり、よりスムーズな運行計画を立てることができるようになりました。**

(出典：R6年9月ヒアリング調査結果)



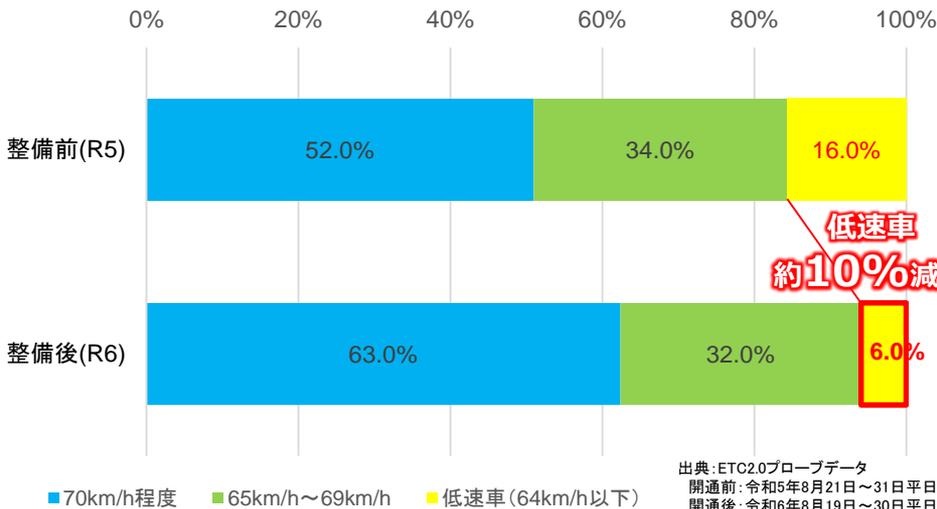
■交通管理者の声

- 対面通行時は、対向車線にはみ出す**正面衝突事故等上下線を塞ぐ重大交通事故がたびたび発生**し、その都度通行止め規制を行っていました。また、行楽期における渋滞時の事故もたびたび発生していました。
- 上下線が分離され、**対向車線にはみ出す交通事故の発生がなくなりました。**また、交通の流れがスムーズになりました。

(出典：R6年11月ヒアリング調査結果)



■速度帯構成比の割合(上り)



出典：ETC2.0プローブデータ
開通前：令和5年8月21日～31日平日
開通後：令和6年8月19日～30日平日